

2022年10月31日

各 位

株式会社三井住友銀行

西川株式会社に「SDGs推進融資」を実施

株式会社三井住友銀行（頭取 CEO：高島 誠）は、西川株式会社（代表取締役：西川 康行）に「SDGs推進融資」を実施いたしました。

「SDGs推進融資」は、融資実行時に、株式会社三井住友銀行と株式会社日本総合研究所（代表取締役社長：谷崎 勝教）が、企業のSDGs（※）に関する現状の取組状況を確認した上で、本業を通じたSDGs貢献への道すじ（ロジック）を分析し、SDGsの取組推進に向けたアドバイス等をご提供する融資商品です。

今回対象となりました、西川株式会社については、以下に記す事業を通じて、SDGsの目標達成に向けた貢献が期待できると判断されました。

- ① 睡眠や寝具への科学的な理解を促す研究開発から販売までの一貫した体制構築により、良質な睡眠と健康の増進に貢献

目標 3 すべての人に 健康と福祉を	3.4 2030年までに、非感染性疾患による若年死亡率を、予防や治療を通じて3分の1減少させ、精神保健及び福祉を促進する。
	3.8 すべての人々に対する財政リスクからの保護、質の高い基礎的な保健サービスへのアクセス及び安全で効果的かつ質が高く安価な必須医薬品とワクチンへのアクセスを含む、ユニバーサル・ヘルス・カバレッジ（UHC）を達成する。
目標 8 働きがいも 経済成長も	8.2 高付加価値セクターや労働集約型セクターに重点を置くことなどにより、多様化、技術向上及びイノベーションを通じた高いレベルの経済生産性を達成する。

- ② 羽毛布団の回収やゴビ砂漠での植林活動など、寝具のバリューチェーンを通じた環境配慮の推進

目標 12 つくる責任 つかう責任	12.2 2030年までに天然資源の持続可能な管理及び効率的な利用を達成する。
目標 15 陸の豊かさも 守ろう	15.3 2030年までに、砂漠化に対処し、砂漠化、干ばつ及び洪水の影響を受けた土地などの劣化した土地と土壌を回復し、土地劣化に荷担しない世界の達成に尽力する。

三井住友銀行では、「SDGs 推進融資」により、本業を通じ、SDGs が達成される社会の実現に貢献をしております。

75億の眠りで、
地球を変えていく。

For S Project

Social Sustainable Smile Sleep



すべての人に快適な睡眠を。
「ForSProject」とは、眠りで健康を実現するために発足した、西川の新たなプロジェクトです。プロジェクトでは「睡眠の情報をお届け」「作り手としてのサステナビリティ」「無駄をはぶく」3つのミッションについて活動しています。まずは、日本の眠りから変えていきます。そして75億の眠りから、多くの人々の生き方を豊かにし、世界の未来を変えていきます。

西川チェーンは、“健康と環境”をテーマに“西川チェーンの森”植林活動を実施しています。ご購入いただいた対象商品の売上の一部で内モンゴル・ゴビ砂漠の一角に“西川チェーンの森”を作り、育てていきます。

上質な羽毛を西川の高い技術で磨き上げる過程でできる副産物を再利用することにより、天然資源のフルユースを実現。西川が世界から厳選した羽毛を洗浄・選別する際に発生するセカンドダウンです。ファーストダウンの基準を満たさなかったダウンで、ファーストダウンの次に品質の高いダウン。ファーストダウンと同じく、国内の専用工場にて丁寧に精毛した衛生的なダウンです。

<ご参考>

※ SDGsとは

Sustainable Development Goals（持続可能な開発目標）の略称。国連総会で採択された、新興国だけでなく先進国等あらゆる国と地域が、貧困や平等、教育、環境等、「誰も取り残されない世界」の実現を2030年までに目指す17の目標と169のターゲットのことです。

以 上